

「地方創生」へ向けた取組み

当行は、地域のトップバンクとしてグループをあげて「地方創生」への取組みに積極的に参画してまいります。

「地方創生」 とは？

平成26年12月、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され、今後、地方自治体（都道府県や市町村）は人口動態や地域特性を踏まえた「地方版総合戦略」の策定と地域社会の持続的な発展に向けての様々な施策の推進が求められます。「地方版総合戦略」は、**産官学金労言***がそれぞれの知見を生かして連携しながら進めていく必要があります。

※産…産業界、官…政府や地方自治体、学…大学などの教育機関、金…金融機関、労…労働団体、言…マスコミ

『「地方創生」関連部会議』の設置

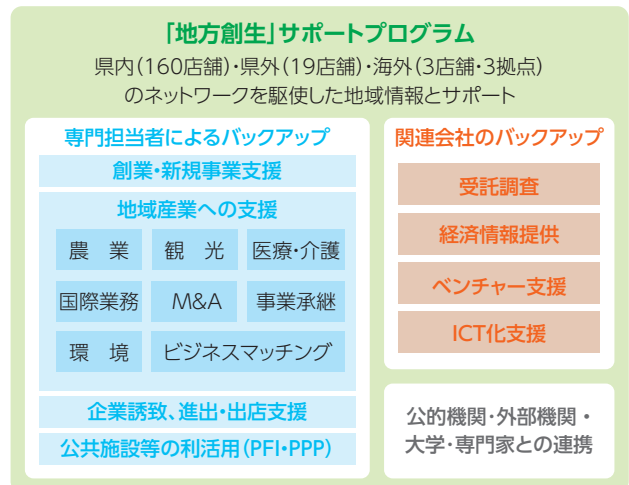
営業本部長を座長とし、本部関連7部の部長とグループのちばぎん総合研究所をメンバーとする組織を立ち上げ、各自治体の「地方版総合戦略」への対応状況に関する情報共有・進捗管理・総合調整を行っています。また、中心的役割を担う地域情報部には「地方創生担当部長」を配置しています。

座長	取締役専務執行役員営業本部長
メンバー	地域情報部長、経営企画部長、法人営業部長、個人営業部長、営業支援部長、審査部長、企業サポート部長
シンクタンク	株式会社 ちばぎん総合研究所
活動内容	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」への対応状況に関する情報共有・進捗管理・総合調整

『「地方創生」サポートプログラム』の策定

当行は千葉県及び県内54市町村のうち、44の自治体で指定金融機関となっています。「地方創生」で地域金融機関に期待される支援分野やサポート体制をまとめた『「地方創生」サポートプログラム』を策定し、各自治体へ配布しています。

「地方創生」サポートプログラムの概要



策定

推進

自治体の地方版総合戦略

千葉市との連携施策を紹介

国内初!

千葉市のプレミアム付き商品券の一部で当行の「ちばぎんスーパーカード〈デビット〉」を活用したスキームが採用されました。事前に所定の申込み手続きを済ませておくと、期間中、対象店舗での買い物にデビットカードを利用するだけで後日プレミアム分がキャッシュバックされる仕組みです。



地域経済活性化に関する連携協定の締結

地元自治体や各種機関と地域経済活性化に向けた連携を進めています。

26年12月	南房総市
27年 2月	館山市、鴨川市、鋸南町
27年 4月	株式会社 地域経済活性化支援機構
27年 7月	勝浦市、いすみ市、銚子市、茂原市

※これまでに千葉市、君津市とも締結しています。